

ペットも熱中症に 気を付けて！

気温が上がっています。

また、車内やキャリーバッグ内の温度は想像以上に温度が上昇します。

「少しの間だけ」と思うことが、ペットの命に係ります。

ペットの様子に注意してください。

- 呼吸が浅い
- 意識がもうろうとしている
- 身体が熱い
- ヨダレが大量に出ている

こんな様子が見られたら、

日陰に連れて行く！

ただちに水をかける！

首元や脇、股の内側を濡らしてあおぐ！

※気化熱で体温を下げる



など体温を下げる努力をし、
獣医師に連絡してから診察を受けてください。

岡山県獣医師会では、**被災ペットの一時預り支援**を行っています。ペットに関するご相談は、

岡山県獣医師会まで ☎086-243-1879